



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月31日

上場会社名 株式会社 あおぞら銀行 上場取引所 東
 コード番号 8304 URL <http://www.aozorabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 信輔
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長 (氏名) 高崎 芳成 TEL 03-6752-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 2019年3月15日
 特定取引勘定設置の有無 有
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	125,815	11.9	41,971	△9.1	29,723	△11.4
2018年3月期第3四半期	112,395	14.8	46,180	8.8	33,534	△5.7

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 △2,500百万円 (－%) 2018年3月期第3四半期 43,136百万円 (134.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	254.76	254.55
2018年3月期第3四半期	287.47	287.26

(注) 当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	5,045,825	419,191	8.3	3,591.20
2018年3月期	4,912,792	437,234	8.9	3,735.00

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 419,013百万円 2018年3月期 435,719百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	4.00	4.00	50.00	54.00	—
2019年3月期	40.00	40.00	40.00		
2019年3月期(予想)				64.00	184.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。上記の2018年3月期の「第1四半期末」及び「第2四半期末」の1株当たり配当金は株式併合前の金額であるため、年間配当金合計は「—」としております。(前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定した場合の各四半期における配当金額につきましては「(参考)普通株式の1株当たり配当金額について」をご覧ください。)

(注) 2019年3月期の配当予想については、2019年3月期の(予想)親会社株主に帰属する当期純利益の50%を配当総額とし、2018年12月末の発行済株式数(自己株式を除く)で除した額を基礎として1株当たり年間配当の予想額を決定しております。

(注) 当四半期末にて「2019年3月期(予想)」の「期末」における1株当たり配当金額の予想値が確定したため、直近に公表されている配当予想からの修正については「有」としてしております。なお、2019年3月期(予想)の1株当たり年間配当金合計は184円00銭であり、直近に公表されている配当金総額の予想には変更ありません。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	0.9	43,000	△0.1	368.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	118,289,418株	2018年3月期	118,289,418株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,611,667株	2018年3月期	1,631,067株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	116,671,169株	2018年3月期3Q	116,652,735株

（注）当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 普通株式の1株当たり配当金額について

当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定した場合の各四半期における1株当たり配当金額は以下のとおりとなります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	40.00	40.00	50.00	54.00	184.00
2019年3月期	40.00	40.00	40.00		
2019年3月期(予想)				64.00	184.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(ご参考) 損益状況(連結)	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(4-12月期)の連結粗利益は627億円(前年同期比66億円、9.5%減)、連結実質業務純益は269億円(同84億円、24.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は297億円(同38億円、11.4%減)となりました。

資金利益は、適切ナリスク・リターン確保を重視した運営を継続し、資金粗利鞘が前年同期比ほぼ横ばいとなる中、運用平均残高が増加したことにより、前年同期比21億円(5.7%)増の399億円となりました。

一方、非資金利益は、組合出資損益が引き続き堅調に推移したものの、役員取引等利益が前年同期比7億円(9.0%)減少したこと、特定取引利益が前年同期比73億円(57.2%)減少したこと等から、前年同期比87億円(27.7%)減の228億円となりました。

経費は、注力分野における要員増強やインターネット銀行事業開業に伴う経費の増加等により前年同期比18億円(5.5%)増の358億円、通期計画520億円に対する進捗率は69.0%となっております。

以上により、連結実質業務純益は269億円(前年同期比84億円、24.0%減)となりました。

与信関連費用は、一般貸倒引当金の戻入益計上等により16億円の利益、株式等関係損益は112億円の利益を計上し、経常利益は419億円(前年同期比42億円、9.1%減)となりました。

法人税等(法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計)は136億円の費用となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、297億円(前年同期比38億円、11.4%減)と、通期業績予想430億円に対する進捗率は69.1%となりました。また、1株当たり四半期純利益は254円76銭(前年同期は287円47銭)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当四半期末の連結総資産は、5兆458億円(2018年3月末比1,330億円、2.7%増)となりました。貸出金は、3月末比756億円(2.9%)増の2兆6,869億円となりました。国内向け貸出は3月末比21億円増加、海外向け貸出は735億円増加しております。有価証券は692億円(6.1%)増の1兆2,090億円となっております。

負債合計は、4兆6,266億円(3月末比1,510億円、3.4%増)となりました。調達については、運用に合わせてボリュームを機動的にコントロールしており、コア調達(預金・譲渡性預金、債券・社債の合計)は3兆3,937億円(3月末比1,652億円、5.1%増)となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したため、3月末比180億円(4.1%)減の4,191億円となりました。1株当たり純資産額は3,591円20銭(3月末3,735円00銭)となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期における連結ベースの通期業績予想は、2018年5月14日に公表した、連結粗利益920億円、連結実質業務純益400億円、経常利益585億円、親会社株主に帰属する当期純利益430億円から変更ありません。

(注1)本文中に記載の金額は、単位未満を切捨てて表示しております。

(注2)当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。本文中に記載の「1株当たり四半期純利益」の数値は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(ご参考)

損益状況(連結)

(億円)

	2018年3月期 第3四半期累計期間	2019年3月期 第3四半期累計期間	増減
連結粗利益 ※1	693	627	△66
資金利益	377	399	21
役務取引等利益	85	77	△7
特定取引利益	127	54	△73
国債等債券損益	16	41	25
国債等債券損益を除くその他業務利益	86	54	△31
経費	△340	△358	△18
連結実質業務純益 ※2	353	269	△84
与信関連費用	38	16	△21
株式等関係損益	74	112	38
その他の臨時損益	△5	21	26
経常利益	461	419	△42
特別損益	△0	—	0
税金等調整前四半期純利益	461	419	△41
法人税等合計	△130	△136	△6
四半期純利益	331	283	△47
非支配株主に帰属する四半期純損失	3	13	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	335	297	△38

※1 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (信託報酬 + 役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

※2 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費

※3 科目にかかわらず収益・利益はプラス表示、費用・損失はマイナス表示をしております

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
現金預け金	543,173	554,403
コールローン及び買入手形	26,567	—
買入金銭債権	45,733	51,569
特定取引資産	179,671	178,863
金銭の信託	30,815	27,668
有価証券	1,139,803	1,209,046
貸出金	2,611,278	2,686,901
外国為替	42,576	49,661
その他資産	246,703	226,907
有形固定資産	24,628	23,831
無形固定資産	16,907	18,417
債券繰延資産	36	21
退職給付に係る資産	2,720	3,111
繰延税金資産	18,541	30,286
支払承諾見返	27,433	28,956
貸倒引当金	△43,495	△42,797
投資損失引当金	△302	△1,025
資産の部合計	4,912,792	5,045,825
負債の部		
預金	2,846,878	2,997,944
譲渡性預金	124,060	103,910
債券	64,710	51,360
コールマネー及び売渡手形	90,998	57,310
売現先勘定	9,823	50,341
債券貸借取引受入担保金	431,309	437,812
特定取引負債	130,201	157,278
借入金	315,250	311,617
社債	192,853	240,540
その他負債	227,275	176,850
賞与引当金	3,735	2,080
役員賞与引当金	87	55
退職給付に係る負債	9,533	9,542
役員退職慰労引当金	2	2
オフバランス取引信用リスク引当金	994	648
偶発損失引当金	391	368
特別法上の引当金	8	8
繰延税金負債	10	3
支払承諾	27,433	28,956
負債の部合計	4,475,557	4,626,633
純資産の部		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	87,345	87,377
利益剰余金	243,190	257,281
自己株式	△3,351	△3,312
株主資本合計	427,184	441,346
その他有価証券評価差額金	35,343	△7,037
繰延ヘッジ損益	△25,581	△14,744
為替換算調整勘定	△1,070	△319
退職給付に係る調整累計額	△156	△231
その他の包括利益累計額合計	8,535	△22,333
新株予約権	331	357
非支配株主持分	1,183	△179
純資産の部合計	437,234	419,191
負債及び純資産の部合計	4,912,792	5,045,825

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
経常収益	112,395	125,815
資金運用収益	59,554	73,885
(うち貸出金利息)	35,282	43,541
(うち有価証券利息配当金)	22,813	28,848
信託報酬	325	273
役務取引等収益	9,250	8,675
特定取引収益	12,799	10,627
その他業務収益	16,645	16,331
その他経常収益	13,820	16,022
経常費用	66,215	83,844
資金調達費用	21,779	33,968
(うち預金利息)	4,456	5,515
役務取引等費用	1,050	1,192
特定取引費用	—	5,145
その他業務費用	6,350	6,699
営業経費	33,583	35,818
その他経常費用	3,451	1,018
経常利益	46,180	41,971
特別損失	21	—
固定資産処分損	21	—
税金等調整前四半期純利益	46,158	41,971
法人税、住民税及び事業税	12,023	11,933
法人税等調整額	979	1,669
法人税等合計	13,002	13,603
四半期純利益	33,156	28,368
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△378	△1,355
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,534	29,723

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）
四半期純利益	33,156	28,368
その他の包括利益	9,980	△30,868
その他有価証券評価差額金	28,055	△42,381
繰延ヘッジ損益	△17,879	10,836
為替換算調整勘定	129	751
退職給付に係る調整額	△325	△74
四半期包括利益	43,136	△2,500
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,515	△1,145
非支配株主に係る四半期包括利益	△378	△1,355

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。